

報道関係者各位

2024年8月30日
トルコ共和国大使館 文化観光局

「スロートラベル」を満喫できるトルコ 9月にはイスタンブールにて、サステナブルをテーマにしたイベントも開催



ムーラ アキヤカ

のんびりとしたペースで、地元の文化や環境と深いつながりを持つことを奨励するスロートラベルは、トルコでも重要な休暇の選択肢のひとつとなっています。チッタスローの都市から伝統料理、持続可能な宿泊施設、エコフレンドリーな交通手段まで、どのプランものんびりと旅をし、その土地独自のリズムを受け入れ、有意義な時間を過ごすことができます。

人ごみを逃れて静寂の中でリラックスできるスロートラベルの目的地のひとつが、全国に点在するチッタスローの都市です。チッタスローは、ゆったりとした生活、郷土料理、建築、伝統、歴史の保存状態が良好な都市を基準に選定されており、トルコには、7つの地域、21の県にまたがる25のチッタスローがあります。トルコのチッタスロー・ネットワークは、新たな都市をリストに加えることで成長を続けており、歴史的な特徴を持つ町、高地の高原にある集落、静かな自然のある地区など、現在以下の都市が登録されています。

セフェリヒサル、アフラット、アキヤカ、アラブギル、エールディル、フォチャ、ギョクチェアダ、ゲルゼ、ギョウニユク、ギュデュル、ハルフェティ、イズニク、ケマリエ、キョイジェイズ、ムドゥルヌ、ペルシェンベ、シャヴシャット、セフェリヒサル、シャルキョイ、ウズンデレ、ヴィゼ、ヤルヴァチ、イエニパザル、サフランボル、ダダイ

また、スロートラベルは、出来るだけ自然の食材を使った郷土料理や伝統的な調理法を選ぶことを目的としているので、食を楽しむ事を推進するスローフード運動と大いに関連しています。トルコの食の伝統は元々スローフードの哲学を受け継いでいるため、トルコでは食の楽しみと文化を組み合わせた五感で感じる美食体験ができます。どの地域でも、1000年以上にわたる食の伝統に育まれた多様な料理や、サステナブルで廃棄物ゼロのアプローチと地元の食材と調理法に基づいた料理に出会うことができます。地元の野菜、新鮮な魚介類、地域のオリーブオイルを美味しく融合させたエーゲ海スタイルの味から、ジュシーなケバブ、最高の肉料理、バクラヴァのような象徴的なデザートを提供す



イスリム ケバブ

る南東アナトリア料理、紅茶、ヘーゼルナッツ、香ばしいキャベツ、アンチョビで知られる黒海料理、ガズリアンテップ、ハタイ、アフィヨンカラヒサルといった美食分野の創造都市まで、旅行者はトルコの食文化の多様性と豊かさに感動することでしょう。さらに、街歩きでは「esnaf lokantası (エスナフ・ロカントス)」で、家庭料理のような手作り感あふれる最高級の郷土料理を味わったり、イスタンブールやイズミルでは、トルコ料理の持続可能性に挑戦するミシュラングリーンスターレストランを楽しむことができます。

二酸化炭素排出量を減らすため、旅の移動にかかせない交通手段も環境に配慮したものが多くあります。例えば、鉄道での旅は、最近の投資によって高速鉄道や従来の路線が強化されています。イースタン・エクスプレス、メソポタミア・エクスプレス、ディヤルバクル・エクスプレスなど、息をのむような絶景と隠れた名所へのアクセスを提供しているノスタルジックな鉄道の旅は、タイム誌の「2024年の世界の最も素晴らしい場所」に選ばれました。サイクリングも環境に優しい選択肢のひとつで、あらゆるレベル向けのルートがあり、トルコの多様な風景や古代の歴史を探索するユニークな移動手段を提供しています。



トルコの鉄道

このほか、トルコは、2022年にGSTC（持続可能な世界観光協議会）と政府レベルで合意した最初の国でもあります。GSTCと共同で観光部門の国家プログラムを開発し、現在までに約18,000の宿泊施設を認証しています。認証を受けたホテルに宿泊する一方で、ユニークな自然の中でのアウトドア・アクティビティから、歴史的な遺産の体験まで、サステナブルなアドベンチャーを楽しめます。9月17日（火）、18（水）には、サステナビリティやSDGs、ESGに関する国内外のニュースを配信するメディア”Sustainable Brands“によるサステナビリティイベントも実施される予定です。さらにトルコは、567のブルーフラッグ*ビーチを擁する世界第3位の国です。アンタルヤは、ブルーフラッグビーチの数が世界一多い都市であり、合計233のビーチがあります。また、ユネスコ無形文化遺産リストに30件が登録され、ユネスコ登録件数が最も多い上位2カ国に入っています。

*ブルーフラッグ：海辺の国際環境認証

トルコについて

地中海沿岸に位置し有名なボスポラス海峡が隔てるアジアとヨーロッパを結ぶトルコは、何世紀にもわたり文化的な交流と多様性の拠点と考えられてきました。多様な文明が反映された歴史、遺跡、自然や美食を有し、多目的なデスティネーションです。伝統とモダンが融合した芸術やファッションをはじめ、ダイナミックなショッピングやエンターテインメントライフによって世界中から訪れる人々を魅了し続けています。2023年には全世界から5,670万人の観光客を迎えました。2023年にトルコ共和国として建国100周年を迎えたのに続き、2024年は日本との外交関係樹立100周年を迎えました。

トルコの詳細は公式ウェブサイト (<https://goturkiye.jp/>) または以下のSNSをご覧ください。

Facebook: <https://www.facebook.com/GoTurkiye.jp>

X(Twitter): https://twitter.com/GoTurkiye_jp

Instagram: https://www.instagram.com/goturkiye_jp/

YouTube: <https://www.youtube.com/c/tourismturkeyjp>

トルコ観光広報・開発庁 (TGA) について

トルコ観光広報・開発庁 (TGA) は、国内外の観光市場におけるトルコのブランディングを確立させ、観光やビジネスにとって魅力的な渡航地としての認知を高めるため、文化観光省が定めた観光戦略や政策に基づき、あらゆるプロモーション、マーケティング、コミュニケーション活動を行っています。世界各地の現在の観光機会を促進・販売するとともに、観光の潜在的な分野を発見・改善・確立していきます。

<本リリースに関するお問い合わせ>
トルコ共和国大使館 文化観光局 広報代理店
キャンドルウィック株式会社 (担当: 新村)
Email: t-turkiye@candlewick.co.jp Tel: 03-6261-6050 Fax: 03-6261-6051